

福島と茨城の人と人 心と心をつなぐ

↓松川浦大橋(相馬市)



↑松川浦の日の出

# ふうあい おたより

2018  
vol. 22



## contents

- つながるココロ 2
- ふるさとレシピ 3
- 茨城お散歩 4
- よろず相談コーナー 5
- 私立高校・中学一覧 6
- イベント一覧 7
- ふくしまフォトアルバム 8
- 福島視察 8





## いつも笑顔で輝いて

小野田 真仁(浪江町)

震災から7年ですね。早いですね。その時僕は26歳で今は33歳です。

3.11の時はお客さんが2人いて、まさにカットの最中でした。携帯から響くバイブレーションに驚き、大きな地震でカットができる状態じゃなかったのです。その時は申し訳なかったのですが、そのまま帰ってもらいました。妻と子供は6号国道を通過して相馬市の病院に行っていました。電話とメールも全く繋がらなくて、津波がとても心配でしたが、しばらくして帰ってきたのでほんとに良かったです。近隣のコンビニには何もなくて、食料にかなり困りました。その後、高台にあった実家に避難して2日後、貴重品だけ持って親戚を頼り二本松経由で新潟に行きました。新潟には2ヶ月ほど滞在してから、寒い所よりはあったかい所と言った感じで、住める機会もないので冒険してみようと思い、思い切って沖縄に行き2年間いました。沖縄は震災であまり被害がなかったのです。「福島ってどこ？」といった風にごちらに対して関心が強くなく、それが逆に良かったです。地元のお店の借金も返さないといけなかったのですが、一度何もかも忘れてほんとに色々な仕事をしました。妻も役場職員に受かって役場の仕事をしています。沖縄はとても給料が安いのですが、お金を使うところがないので休みの日は公園で遊んだり、服も夏服だけでいいのであまり生活するには困りませんでした。食べ物も薄味で、浪江焼きそばがどうしても食べたくなって、母親に送って貰ったりもしました。

子どもたちは保育園に預けている間に沖縄弁になっていました。娘同士の会話は何を言っているのか分からず言葉の壁がありましたが、結局自然と一緒にいるようで、沖縄は面白かったです。沖縄タイムみたいなゆっくりした流れの中で仕事している不思議な感じでした。避難しているということも忘れさせてくれるほど、環境的に心地良かったし実際面白かったです。優しい人も沢山いて今でも連絡を取ったりしています。

子どもたちが保育園を卒業して、上の子が小学校に入学するのを機に、新潟に避難していた親戚が水戸に来ていたのと、いわき市にいる両親に近いこともあり水戸に

SOWELU(ソエル)

水戸市見川5-2-5 TEL.029-239-5437 <http://www.sowelu-mito.com/>



住むことに決めました。浪江町にあった自分のお店も泥棒が入り大きな物以外はすべて持って行かれてしまい、ネズミにもひどく荒らされ

たりしていたので、思い切って取り壊し今は更地になっています。店にはいつも1人で行っていました。取り壊されるところを見たくない気持ちもあったので店を壊す時には立会いはしませんでしたけど、お店の看板だけは取っておいてもらいました。しょうがないですよ……くよくよはしてられません。負けないように常に動いていました。

子どもたちにも地元の事は忘れて欲しくないのです。浪江町の事は意識してよく話しています。墓参りも今は自分だけですが、いつか連れて行きたいですね。「震災がなかったら、どうなっていたんだろう」と考えます。これで良かったのか今では分かりませんが、今は生活の基盤も出来てきました。震災がきっかけで色々な人とも出会い経験もしました。心の中にはいつも浪江がありますけど、家族の為に前向きに進んでいくしかないなと思います。

茨城に住むことに決めてから5年が過ぎてお店も始めて3年になります。はじめは、なかなか地元の人たちとも会う機会もなく知人もなくて苦労しましたが、今は茨城の方や県外の方からご年配の方まで色々な方が来てくれます。震災の時にパソコンが壊れてしまい前のお客さんのデータが消えてしまったり、電話がきて名前を聞いてもなかなか思い出せなかったり、遠くから来てくれた地元のお客さんが当時中学生だったりすると顔も大人びてわからないので困りましたけれど正直嬉しかったです。

店はゆとりのある感じにしてみたくてあえて広くしました。お客様に出す飲み物のコップは琉球のものにしたり沖縄でのことをリスペクトしながら5名のスタッフでやっています。



店名のSOWELUは、ルーン文字で「太陽」という意味です。お客様にいつも笑顔で輝いてほしいという想いを込めて名付けました。



## 夢に向かって頑張ります!!

金子 雅(大熊町)



私は小学生の頃からモデルや女優に憧れがあり、卒業文集に「西内まりやさんみたいになりたい」と書いていました。ですが東京へ行く機会もなくただの憧れで終わっていました。そんな時、震災が起こり茨城県に避難することになりました。

新しい生活が始まり、新しくできた友達からのある誘いで私の人生は変わりました。それは「まりやちゃんのLIVEに行かない?」という誘いでした。昔から憧れていた人。「行きたい!」と答え一緒に行くことになり、その会場で今所属している事務所の社長にスカウトしていただき女優を目指しての活動が始まりました。

ずっと将来やりたい事が見つからなかった私が初めて「頑張りたい!」と思えるものに出会えました。本当に人生、いつながあるか分からないと思います。

始めてまだ約二年ですが、少しずつ映画や舞台に出演させていただけるようになりました。難しく厳しい世界。だからこそ絶対に負けずに上を目指して頑張ります!



Twitter : @miyabi\_kaneko Instagram : k\_yabi

## ふるさとレシピ Vol.7

レシピ提供: 渡邊 とみ子さん(飯舘村)

までい工房美彩恋人 代表

いいたて雪っ娘かぼちゃプロジェクト協議会会長

### かぼちゃ「いいたて雪っ娘」のポン酢和え



「いいたて雪っ娘」は飯舘村で生まれたかぼちゃです。冬越しできて、甘くてほくほくしっとりの味、鮮やかなオレンジ色と香りの良いかぼちゃで、スープやスイーツにも良く合います。



#### 作り方

- ①「いいたて雪っ娘」は約1cm幅の短冊切りにする。
- ②油で素揚げにする。
- ③人参は千切りにする。
- ④玉ねぎもスライスして塩で揉んで、しんなりとなったら、水にさらして、水気を絞る。
- ⑤素揚げした「いいたて雪っ娘」、人参、玉ねぎをジッパー付きの袋に入れ、空気を抜くようにジッパーを締めて漬け込む。
- ⑥約一時間漬け込む。
- ⑦お皿に盛り付けて仕上がり。

★ポン酢はメーカーによって味の濃さが違うので、適宜分量は調整してください。

#### 材料(4人前)

「いいたて雪っ娘」…… 160g  
人参 …………… 40g  
玉ねぎ …………… 40g  
ポン酢 …………… 40g(好みで加減)  
玉ねぎの塩 …………… 少々  
あげ油(素揚げ用)…… 適宜



# 茨城お散歩

稲敷・牛久編

## こもれび森のイバライド

今回は稲敷市の“こもれび森のイバライド”へ子連れで行ってきました。さわろう。つくろう。あそぼう。ワクワクを耕す体験ビレッジ。という名の通り、様々な体験ができ、一日では遊びつくせないほどです。

是非ご家族、お友達とお出掛けください。楽しいこと間違いなしですよ!!



ふれあい牧場  
ヤギさんにエサをあげたよ!



## こもれびアドベンチャー

専用のハーネスを装着し、木から木へと移動しながらゴールを目指します。思った以上の高さに、下を見ると足がすくんでしまいそう。



## 周遊トレイン

イバライド内を巡る周遊バスです。遊び疲れたらこれに乗ってホッと一息するのもいいですね。

## 【こもれび森のイバライド(旧ポティロンの森)】

茨城県稲敷市上君山2060-1  
TEL.029-892-3911 定休日:毎週火曜日  
圏央道稲敷ICから約10分、阿見東ICから約15分  
<http://www.ibaraido.co.jp/>  
詳細はHPをご確認ください。



小動物公園入口

ウサギが沢山いて、人参を美味しく食べて可愛いの。



## 牛久大仏

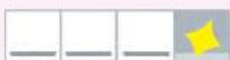
牛久市にある牛久大仏は高さ120mあり、立像の中では世界3番目。ブロンズ立像としては世界最大です。

大晦日と年明けに打ち上げ花火があります。春から秋にかけては四季折々の花が大仏像の周りを彩ります。年に数回、5階まである大仏像の中のエレベーターが、メンテナンス作業のため動いてない時があります。念のためお出掛けの前にお問い合わせするといいですね!お天気の場合は、5階にある覗き窓から、富士山やスカイツリーが見えますよ。



## ハウスクリーニング承ってます。

帰る準備、残す準備、一緒に考えませんか!



### 業務内容

- ・ハウスクリーニング
- ・ビルクリーニング
- ・空き家・空き地管理など

担当の石田です。私が対応させていただきます。お住まいの事で気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。



有限会社 マルイ装美 ☎0294-87-6413

本社:福島県双葉郡双葉町大字長塚字町東119-1 mail: info@emptybase.com  
Empty base: 茨城県日立市十王町伊原2208-3 HP: http://emptybase.com



対応地域 いわき市・広野町・楡葉町・富岡町・浪江町・小高区

※ 現在帰還困難区域でのサービスは行っておりません

※1 ※2

※1 楡葉町指定事業社に登録してあります ※2 補助金申請もおまかせください



# よろず相談コーナー

よろず相談受付中! お気軽にご連絡ください。相談日: 毎週火・水・木曜日(9:30~16:30)

TEL・FAX.070-3182-4044 Eメール [fuai.soudan@gmail.com](mailto:fuai.soudan@gmail.com) (北澤・ニッ森)



## 被災家屋等の解体について

**Q** 帰還するかどうか迷っているうちに被災家屋等解体の申請期限が過ぎてしまいました。今からでも公費での家屋の解体はできますか?

**A** 2つの解体方法があります。

### ① 環境省による解体について

申請期限後の受付は、原則認められませんが、「広報が届かなかった」「入院していた」等の特別の事情がある方については、まずは窓口である各市町村にご相談ください。

### ② 賠償制度による解体について

帰還して住居を建て替える場合、東京電力が算出する住所に係る賠償可能金\*の範囲内で住居確保費用及び解体費用は賠償されます。

\* 従前の宅地・住居の面積等を元に東電が算出する金額

## 生活保護を受給している県外避難者の引越し費用について

**Q** 福島県外で生活保護を受給しています。福島県に戻りたいのに引越し費用が捻出できないので帰還出来ません。引越し費用を得られる方法はありませんか?

**A** 生活保護を受給している県外避難者の引越し費用(交通費、荷造り費、運搬費等)に係る取り扱いは生活保護を実施している福祉事務所において、転居に際して真にやむを得ない時には、事前に承認した必要最小限度の額を認定することができます。生活保護を実施している福祉事務所によく相談をしてみてください。

敷金等を必要とする場合もご相談ください。

## 無料で法律相談できます

最近、法律相談が増えています。5人以上のメンバーが集まれば、弁護士相談ができます。5人集まらない場合でもふうあいねっとまでご連絡いただければ、5人まとまったところで日程と会場を設定して相談会を開催いたします。家屋・土地・お墓・永代供養その他もろもろ、お気軽にご相談ください。

## 福島県の現状や支援情報がわかります

◎復旧・復興の状況について <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/list271-840.html>

◎東日本大震災・避難者支援情報提供サイト「私たちは今ここに」 <http://jyoho-shien.org/index.html>

ふうあいおたよりをはじめ、大切なお知らせをお届けするためにも「全国避難者支援情報システム」登録にご協力ください。

皆さまの声をお待ちしております! **採用させていただいた方にはQUOカード(500円分)をプレゼント!**

よろず相談コーナーでは、ぼやき・つぶやき・疑問・相談・感想などなど、皆さまの声をお待ちしております。手紙、FAX、Eメールでお気軽にお寄せください。匿名・ニックネームでOKです!



パルシステム茨城は  
福島第一原発事故により  
被害に遭われた皆様に  
忘れずに支援し続けます。



生活協同組合 **パルシステム茨城**

本部: 〒310-0022 水戸市梅香2-1-39  
TEL: 029-227-2225 <http://www.palsystem-ibaraki.coop/>

## ともにはぐくむくらしと未来

いばらきコープは、組合員から寄せられた募金等を活用して「福島子ども保養プロジェクト」(通称: コヨット)など、福島を皆さまを応援する取り組みをすすめています。



CO-OP  
コープ

いばらきコープ

食卓を笑顔に、地域を豊かに。

茨城県小美玉市西郷地1703 電話(代表)0299-48-3243  
<http://ibaraki.coopnet.or.jp/>



こんなにあります! 第2弾

子育て中の皆さん、ご存知でしたか?

## 茨城の私立高校・中学一覧

### 私立高校の入試について

推薦入試と一般入試(単願・併願)があります。  
入試日は毎年1月第2週目~1月末までに行なわれます。  
受験料は1校につき20,000円~です。

- 私立高校
- 私立高校と私立中学校を併校
- 私立中学校
- \* 女子のみ



茨城県の県立高校、私立高校の偏差値・福島県内への進学など詳しい情報をお知りになりたい方は  
福島県からの派遣教員、つくば市・平田先生(Tel.029-851-7100)、水戸市・本間先生(Tel.029-241-1923)にお尋ねください。

分譲マンション「アネージュ会瀬ザフォート」  
建物内モデルルーム

# 家具付販売中!

「ヨークベニマル 日立会瀬店」近く!

カーナビをご利用の方は、下記の住所を入力してください。  
現地にて係員がご案内致します。

日立市 会瀬町4-8-12

お問い合わせは  
株式会社 日立ライフ ☎0120-227-322  
<http://www.anerge.com> 詳細は「アネージュ会瀬」検索



# イベント一覧

## ふうあいカフェ

2月8日(木)・3月22日(木) 10:00~12:00

内容:交流会  
会場:交流サローン  
参加費:無料  
主催:ふうあいねっと



水戸市

申込み・問合せ先 029-233-1370 fuai.soudan@gmail.com

## 蕎麦打ち

2月18日(日) 10:00~13:30

内容:蕎麦打ち交流会  
会場:小町の館  
参加費:300円/1人 **2月11日までにお申し込みください**  
主催:(一社)茨城県健康生きがいつくり協議会



土浦市

申込み・問合せ先 090-7790-9574、090-5427-9806

## シイタケ菌作業

2月16日(金) 10:00~14:00

会場:常陸太田市磯部町174

常陸太田市

那珂市

温床苗づくり 3月2日(金) 10:00~14:00

会場:常陸太田市磯部町174

春野菜畑づくり 3月9日(金) 10:00~14:00

会場:ふくしまふれあい農園(那珂市酒出304)

ジャガイモ種まき 3月23日(金) 10:00~14:00

会場:ふくしまふれあい農園(那珂市酒出304)

内容:農作業 参加費:無料  
主催:サロンおたがいさま

申込み・問合せ先 090-6702-5138

※悪天候時、日時変更の場合があります。事前に連絡をお願いします。

お料理教室 2月21日(水) 10:00~14:00

会場:ふれあいセンターごだい(那珂市)

那珂市

つくば市

アロマクラフト作り&アロマリフレクソロジー

2月26日(月) 10:00~12:00

会場:ここちテリア(つくば市)

3月8日(木) 10:00~12:00

会場:ふれあいセンターごだい(那珂市)

リップグロスづくり

3月3日(土) 10:00~12:00

会場:ふれあいセンターごだい(那珂市)

内容:交流会 参加費:各回 500円/1人  
主催:じゃあまいいかねっと

申込み・問合せ先 090-3361-1145



## 美浦トレーニングセンター見学

2月21日(水) 10:00~15:00

内容:稲敷地区交流会  
会場:美浦トレーニングセンター、陸平貝塚  
参加費:無料  
定員:20名 主催:ふうあい県南



美浦村

申込み・問合せ先 090-6188-4867(武田)

## イチゴ狩り

2月24日(土) 10:00~13:30

内容:自主避難者交流会  
会場:つくばねファーム、大穂交流センター  
参加費:500円/1人  
主催:自主避難者交流会有志



つくば市

申込み・問合せ先 080-5568-4139(渡部)

## 双葉郡の皆さん! 全員集合交流会

2月28日(水) 11:00~14:00

内容:ランチ交流会  
会場:五浦観光ホテル別館 大観荘  
(北茨城市大津町722)

参加費:3,000円/1人 主催:ふうあいねっと

申込み・問合せ先 029-233-1370 fuai.sta@gmail.com

2月14日までに  
お申し込みください  
(詳細はHP)

北茨城市

## 震災7年特別企画

3月17日(土) 10:00~12:00、13:00~16:00

内容:上映会・講演会  
会場:茨城大学ライブラリーホール  
参加費:無料  
主催:ふうあいねっと

申込み・問合せ先 029-233-1370 fuai.sta@gmail.com



水戸市

### ご支援いただける方へ

「ふうあいねっと」の活動・運営は、趣旨に賛同して頂ける皆さまからのご支援・ご協力を必要としています。ご寄付いただいた場合は、別途、電話やメールにて、連絡先をお伝えいただけると幸いです。

#### 入金先

茨城県内への避難者・支援者ネットワークふうあいねっと

ゆうちょ銀行 [記号]10670 [番号]15287071

※他金融機関から振り込みする場合は

[店名]〇六八(読み ゼロロクハチ)

[店番]068 [番号]1528707

常陽銀行 末広町支店 普通 [口座番号]1621559

### ご寄付ありがとうございます 目黒 由美様(桜川市)

皆様のお気持ち大切にに使わせていただきます

ふうあいねっとでは、書き損じハガキを集めています!

おたよりチーム 阿部香織 天井優志 石田貴博 植田公美子 M.I 大里千恵子 きさらぎ 北澤安芸 原口弥生 みさびー

#### 編集後記

2018年戊戌(つちのえいぬ)は十二支の11番目。犬はお産が軽いということで安産の守り神としてみんなに愛されてきました。

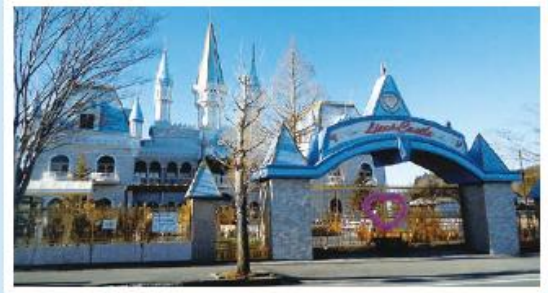
平成のはじめまで元気だった明治生まれの祖母(亡94歳)は10人の子どもを儲けました。戌の日からきっちり腹帯をして沢山動いていたから、お産も軽くてすんだと聞かれました。その頃祖母に会いに行く度「朝に梅干を食べると難逃れるって昔から言われてっから梅干しは食べろよ」と言われ、震災前まで作っていた梅干しを、今年こそ作って元気に1年を乗り切ろうと思っています。(きさらぎ)



# ふくしまフォト アルバム



↑小野小町銅像  
小野町は小野氏に深い縁を  
もつ伝説の地



↑福島県田村郡小野町のどかな町なかたたずむ  
「りかちゃんキャッスル」



↑複製版  
初代リカちゃん  
←東ヶ丘公園(相馬市)

《相馬市の写真は、田中研二さん・友貴さんにご提供いただきました》

## 行ってきました！福島視察

10月というのに台風が近づく中、大型バスで福島・飯舘村方面へ。参加は福島・茨城のメンバー23人。飯舘村では、福島大学小山良太先生、「カーちゃんのカプロジェクト」の渡邊とみ子さん、飯舘営農センターの生産者にお会いしました。印象的だったのは、「震災前からの飯舘村では豊かな自然に付加価値をつけた農業が盛んだった。それが震災後6年半経って、ブランドの価値が下がったまま序列が固定したことが一番の損失」と指摘がありました。そんな中でも、生産者の方は「農業復興組合」をつくり、一つずつ生産再開を進められています。昼食には、カーちゃんのカプロジェクトの渡邊とみ子さんの手料理。その後、請戸漁港方面へ。震災前は100隻あった船が今は26隻。週2回、隔週で試験操業が行われています。



### 参加者からのコメント

「浮き草のような生活から、やっと水戸に落ち着きました。今日は、福島という地域にこだわって復興にかかわっている人から話を聞いて、元気をもらえました」  
「生き方はそれぞれだが、頑張っていく先には希望があることを感じました」

# ふうあい おたより

vol. 22

今回の表紙イラスト art POCKET lab. 玉垣 裕子さん  
うちの子(ボーダーコリーとミニチュアダックス)をモデルに描きました。  
寒い中、頑張ってたった雪だるま。雪の中でもポカポカな二人?です。

### 事務局日記

- 10/22(日) 福島視察2017(飯舘村、浪江町)
- 11/18(土) ふうあいねっと交流会(つくば市)
- 11/26(日) 鹿島神宮散策交流会(鹿嶋市)
- 12 /2(土) 説明会・交流会(ひたちなか市)
- 12/12(火) ふうあい会議

### 発行元・お問い合わせ先

## ふうあいねっと ボランティア募集中!

〒310-0056  
茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部A413  
TEL・FAX.029-233-1370 Eメールfuai.sta@gmail.com  
事務局携帯 TEL.070-1591-1370

### 【相談窓口あります】お気軽にご利用ください

震災と原発事故により福島県などから茨城県に避難されている方々をサポートするためのネットワーク組織です。

ホームページ <https://fuainet.jimdo.com>

フェイスブック  
<https://www.facebook.com/fuainet/>



平成29年度 ふるさとふくしま交流相談・支援事業